

令和4年7月4日

## 川の生き物から水質を簡易判定！ ～川に親しみ調査する、水生生物調査を実施～

### 1. 概要

三重河川国道事務所では、小学生・中学生・高校生及び一般の方々に参加していただき、鈴鹿川・雲出川・櫛田川・宮川に親しみながら行う「水生生物による水質の簡易調査」を昭和59年度から継続して実施しています。

今年度7・8月は9団体約245名の方々の参加を予定しており、参加者に身近な河川の水質状況、河川の水質改善の必要性、河川愛護の重要性を認識していただくことを目的として実施します。併せて河川水難事故防止に向けた啓発活動も実施いたします。

なお、実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で行います。

2. 日時 令和4年 7月5日(火)～8月25日(木) 別紙1参照

3. 場所 鈴鹿川・雲出川・櫛田川・宮川の本支川地点(予定) 別紙1及び2参照

4. 参加団体 9団体・約245名(予定) 別紙1参照

5. 解禁 指定無し

6. 配布先 三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、四日市市政記者クラブ、  
鈴鹿市政記者クラブ、津市政記者クラブ、松阪記者クラブ、伊勢記者会  
※取材可能(取材をご希望される場合は事前に登録をお願いします。別紙-5)

### 令和3年度 実施状況



## 7. 問合せ先 国土交通省三重河川国道事務所

- ・水生生物調査に関して

調査課長 堀江 隆生

TEL 059-229-2216 (調査課 直通)

- ・水難事故防止に向けた啓発活動に関して

河川管理課長 秋田 尚孝

TEL 059-229-2217 (河川管理課 直通)

※別紙1：実施予定日時、実施予定箇所、参加団体、参加人数等について

別紙2－1～4：鈴鹿川・雲出川・櫛田川・宮川での調査予定位置について

別紙3：水生生物調査実施方法、河川水難事故防止に向けた啓発活動について

別紙4－1～3：河川水難事故防止について

別紙5：取材登録書

## 令和4年度 三重河川「水生生物による水質の簡易調査」 参加団体予定表(7・8月分)

水系	河川名	調査地点	調査日		予備日		参加団体	参加 予定人数
			日程	開始時間	日程	開始時間		
橿田川	橿田川	橿田橋 右岸	7月5日(火)	8:45	—	—	多気町立相可小学校4年生	59人
橿田川	橿田川	橿田橋 右岸	7月9日(土)	9:30	7月30日(土)	9:30	コイシロ子ども会(小学校1～6年生)	30人
橿田川	橿田川	両郡橋 左岸	7月12日(火)	10:40	7月14日(木)	10:40	松阪市立射和小学校	35人
橿田川	橿田川	橿田橋 右岸	7月21日(木)	9:30	—	—	松阪市立掃水小学校	40人
橿田川	佐奈川	JR佐奈川橋梁左岸	7月23日(土)	9:00	—	—	佐奈川を美しくする会	20人
雲出川	雲出川	小野江頭首工左岸	7月26日(火)	9:00	7月28日(木)	9:00	三重県立久居農林高等学校	25人
鈴鹿川	鈴鹿川	庄野橋 右岸	8月20日(土)	10:00	9月3日(土)	10:00	イオン鈴鹿チアーズクラブ	13人
宮川	宮川	屋田水辺の楽校左岸	8月23日(火)	10:00	—	—	玉城町立下外城田小学校	17人
鈴鹿川	鈴鹿川	庄野橋 右岸	8月25日(木)	9:00	8月30日(火)	9:00	三重県立飯野高等学校	6人
		6地点	9回		5回		9団体	245人

※現地調査は、概ね90分程度を予定しております。

※当日、雨天の場合、または前日までの雨等により河川が増水している場合や、熱中症警戒アラートが発令された場合は現地調査を中止します。

※上記の中止基準に満たない場合でも参加者の都合等により中止となる場合があります。中止となった場合はご連絡いたします。

※日程・調査位置については参加者の都合等により変更となる場合があります。

※調査地点等不明なことがありましたら、お問い合わせ下さい。

# 鈴鹿川水系 調査予定地点位置図(6～8月)



水系	河川名	調査地点
鈴鹿川	鈴鹿川	① 庄野橋 (右岸側)



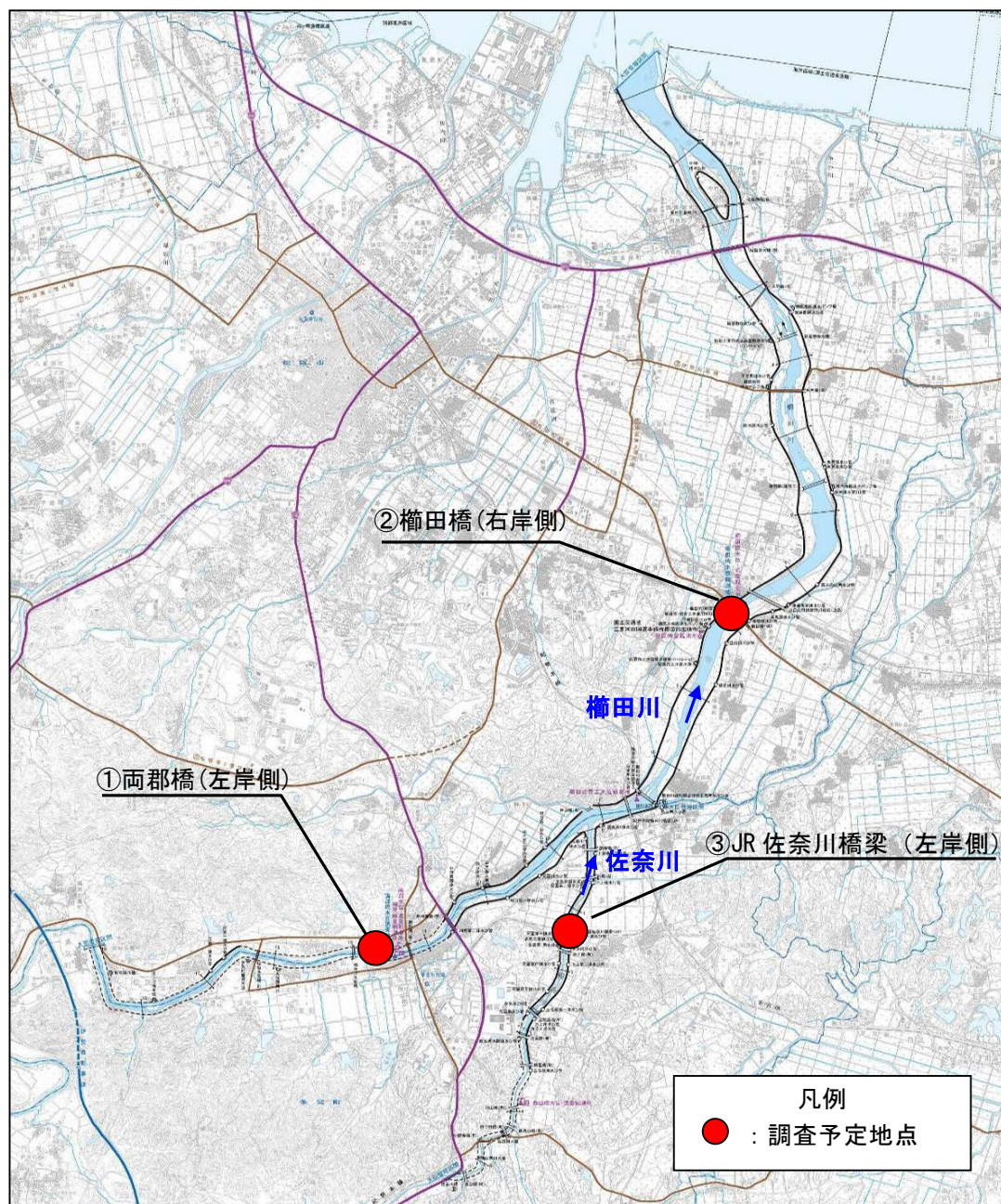
# 雲出川水系 調査予定地点位置図(7～8月)



水系	河川名	調査地点
雲出川	雲出川	小野江頭首工 (左岸側)



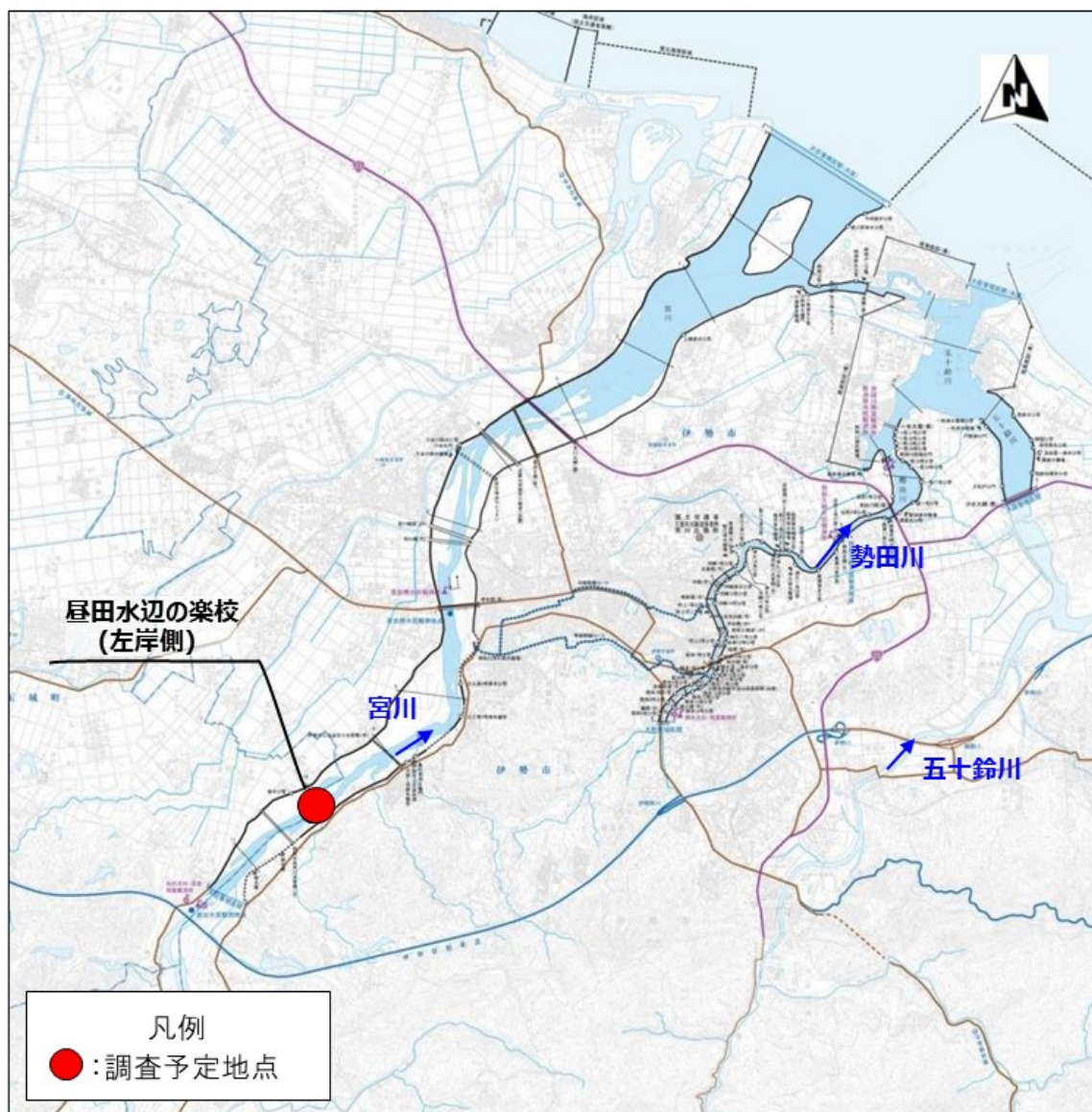
# 櫛田川水系 調査予定地点位置図(7～8月)



水系	河川名	調査地点
櫛田川	櫛田川	①両郡橋(左岸側)
		②櫛田橋(右岸側)
	佐奈川	③JR 佐奈川橋梁(左岸側)



## 宮川水系 調査予定地点位置図(7~8月)



水系	河川名	調査地点
宮川	宮川	昼田水辺の楽校 (左岸側)

## ＜水生生物調査方法＞

- ・川の中に入り、こぶし大の石等についている生物をピンセット等で採取したり、網を使い、川底を攪拌して網に入った生物を採取します。
- ・採取した生物は、少し水を入れた白いバット（箱型の容器）の中に入れて、標本等と比べて種類を確認します。
- ・指標生物は比較的移動の少ない水生生物としています。  
（カワゲラ類、サワガニ、ヒラタドロムシ類、タニシ類等）
- ・調べた水生生物を記録用紙に記入し、観察した水生生物や石は川に戻します。
- ・水生生物は、「きれいな水」「ややきれいな水」「きたない水」「とてもきたない水」の4つの水質階級の指標生物に分類し、見つかった指標生物の種類が一番多いものをその地点の水質階級とします。

○三重・四川で昨年度確認された指標生物 分類：「きれいな水」



### ＜河川水難事故防止に向けた啓発活動＞

国土交通省では平成21年度より「河川水難事故防止週間」（7月1日～7日）を設け、河川水難事故の防止のため全国的に重点的な啓発活動を行うこととしており、今回の調査の中で、参加者に対して河川水難事故防止に向けた啓発活動を行います。

## ○平成31年度 河川水難事故防止に向けた啓発活動実施状況







## かわ あそ じょう 川遊びの5か条

1. かわ わたし り きや せいぶつ かなた けい ちゅうぶつ せいぶつ  
川は私たち生き物の源。魚・虫・鳥などの動物や、植物のことをたくさん知ろう。
2. かわ はひとりで行かない。仲間どうし、お互いに注意しあって楽しく遊ぼう。
3. かわ ちからもあるが怖いところもある。自分でよく考え、自分のことは自分で守ろう。
4. かわ は常に変化している。遊ぶ前に下見し、遊んでいるときは天気や流れを確認しよう。
5. かわ へ入るときはライフジャケットをきちんと着よう。

7月1日～7日(川の日)までは  
「河川水難事故防止週間」です

ちゅうもく  
注目

## 川は時として怖い場所になることもあります。

川はとても楽しく、面白いところですが、上流や近くで雨が降ったりすると、川の  
水が急に増えて流されてしまうなど、時として怖い場所になることもあります。



兵庫県東賀川では、周辺に降った大雨で川の水が急に増え、子ども3人、おとな2人が流されて死亡しました。

### 1 準備をして、川へ出かけましょう

- ・177などで天気予報を確認しましょう
- ・服装や履物をチェックしましょう
- ・持ち物をチェックしましょう
- ・だれと一しょに行くか、必ず伝えましょう
- ・かぜをひいていませんか、ケガしていませんか、  
なんとなく行きたくない感じはありませんか



水に入るときの服装

- ・ライフジャケット
- ・ぬれても良い服装  
(乾きやすいナイロン製のものなど)
- ・靴：脱げなくて、ぬれてもいい運動靴  
(ウォーターシューズ、リバーシューズなど)
- ・ビーチサンダルは脱げて危険なので  
使用しないこと など

### 2 川に着いたら

- ・上流や下流の様子を確認し、危険な場所を探してお互い注意しましょう
- ・流れのはげしい所や深そうな所など、川岸や川床の様子なども注意しましょう
- ・服装をお互いに確認しましょう
- ・雨のあとなど、増水しているときは川に入らないようにしましょう
- ・看板や逃げ道を確認しましょう

### 3 こんなときはすぐに川から出ましょう

- ・空が急に暗くなったり、雷が鳴ったらすぐに川から逃げましょう
- ・橋の下で雨宿りせず川からあがりましょう
- ・自分で判断し、自分の身は自分で守りましょう
- ・危険を感じたら、周りに声をかけましょう

川原や水辺で活動するときの服装

- ・帽子をかぶる
- ・軍手をする
- ・動きやすい服装
- ・ぬれてもいい歩きやすい靴など





# 川や海はたのしい。

かわ

うみ

まもれしを

サイレンが  
なったら  
かわからでよう。

あぶない

サイレンになると  
みずがふえてきけんだよ。

あぶない

こうじをしている  
ところには  
ちかづかないよ。

こうじげんばに  
ちかづかないで。

みずべの  
いきものを  
さがそう。



どないきものが  
みつかるかな。

あぶない  
あぶない

あぶない

テントをはったり  
くるまをいれると  
あぶないよって  
おとなのひとに  
おしえてあげてね。



がぞくで  
バーベキュー  
おいしいね。



かわらの  
しよこぶつ  
あそぼう。



あぶない

あぶない  
あぶない  
あぶない

すべりやすくて  
あぶないよ。

あぶない

かこうのちか  
およがないで。

みずのながれが  
ふくざつで  
あぶないよ。



かわやうみであぶときは  
おとなのひとといっしょにね。



国土交通省  
三重河川国道事務所

令和４年７月４日  
三重河川国道事務所**「水生生物調査の実施」取材登録書**

「水生生物調査の実施」の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前にご登録をお願い致します。登録の際は本紙へ必要事項を記入の上、FAXにて送信いただくか、メールにて下記１．報道機関名、２．取材者等の内容をご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症対策として、当日はマスクの着用をお願いします。

川の中に入る場合は危険ですので、水に濡れてもかまわない運動靴をご持参ください。

**取材登録期限：調査実施の前日 まで**

１．報道機関名 \_\_\_\_\_

２．取材者等

(１) ご氏名 \_\_\_\_\_

(２) 連絡先 TEL \_\_\_\_\_

(３) 取材人数 \_\_\_\_\_ 人

(４) 取材予定日 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 地点名： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 地点名： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 地点名： \_\_\_\_\_

※欄が不足する場合は欄外に内容がわかるようにご記入ください。

３．送信先 (FAX) 059-229-2257(メール) cbr-miechousa@mlit.go.jp

４．問い合わせ先

三重河川国道事務所 副所長 岡村 和久  
調査課長 堀江 隆生  
電話 (059) 229-2216 (調査課 直通)